



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



2020年7月3日夕刊

記事を読んで、問いに答えましょう。

これまで高齢者と話す機会が少なかった生徒もいる。5～6月に試験的に高齢者と電話し、どんな話題で会話したらいいかを確認

した。電話では、雑談しながらお年寄りの体調や最近の過ごし方などを確認する。リーダーで3年の山形千尋さん(17)は「誰とも話さない状況は危険。話すだけでお年寄りが抱える問題解決の足がかりになる」と説明する。

新型コロナウイルスの影響で外出自粛が長引き、老人クラブ活動など高齢者の社会参加の場が減少している現状を受け、プロジェクトを企画した。高齢者が社会との絆を維持する手段として「1日5分」の支援を思い立ち

たという。新型コロナの影響で外出自粛が長引き、老人クラブ活動など高齢者の社会参加の場が減少している現状を受け、プロジェクトを企画した。高齢者が社会との絆を維持する手段として「1日5分」の支援を思い立ちつなげていく。

裾野高校生→地元高齢者

電話で1日5分の絆

市内のお年寄りや電話で交流するプロジェクトを試験的に行う県立裾野高の生徒有志＝6月下旬、裾野市

孤立防止へ交流スタート

した。高齢者からは「前向きな高校生と話すだけで自分も前向きな気持ちになれる」などと好評を得た。2年の本田凜さん(17)は「少しでも会話を楽しんでほしい。気軽に話せる相手と思ってもらえれば」と意気込む。市社会福祉協議会が協力し、6月下旬に1人暮らし



①裾野高校の生徒有志が始めるプロジェクト名を書きましょう。

()

②このプロジェクトの目的は何ですか。

()

③プロジェクトでは、どのように電話で交流しますか。具体的な方法を書きましょう。

()

④このプロジェクトは交流する生徒側には、どのようなことをもたらすと思いますか。記事を参考にして書きましょう。

()

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校、高校／総合、特別活動)



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2020年7月3日夕刊

これまで高齢者と話す機会が少なかった生徒もいる。5〜6月に試験的に高齢者と電話し、どんな話題で会話したらいいかを確認

電話では、雑談しながらお年寄りの体調や最近の過ごし方などを確認する。リーダーで3年の山形千尋さん(17)は「誰とも話さない状況は危険。話すだけでお年寄りが抱える問題解決の足がかりになる」と説明する。

新型コロナウイルスの影響で外出自粛が長引き、老人クラブ活動など高齢者の社会参加の場が減少している現状を受け、プロジェクトを企画した。高齢者が社会との絆を維持する手段として「1日5分」の支援を思い立つたという。

新型コロナの影響で外出自粛が長引き、老人クラブ活動など高齢者の社会参加の場が減少している現状を受け、プロジェクトを企画した。高齢者が社会との絆を維持する手段として「1日5分」の支援を思い立つたという。

裾野高校生→地元高齢者

電話で1日5分の絆

市内のお年寄りや電話で交流するプロジェクトを試験的に行う県立裾野高の生徒有志＝6月下旬、裾野市

孤立防止へ交流スタート

した。高齢者からは「前向きな高校生と話すだけで自分も前向きな気持ちになれる」などと好評を得た。2年の本田凜さん(17)は「少しでも会話を楽しんでほしい。気軽に話せる相手と思ってもらえれば」と意気込む。市社会福祉協議会が協力し、6月下旬に1人暮らし



①裾野高校の生徒有志が始めるプロジェクト名を書きましょう。

(「**声のチカラ**」プロジェクト)

②このプロジェクトの目的は何ですか。

(新型コロナウイルス感染拡大に伴い、)自宅に閉じこもりがちなお年寄りの社会的孤立を防ぐとともに、安否確認などにつなげていく目的。

③プロジェクトでは、どのように電話で交流しますか。具体的な方法を書きましょう。

希望する高齢者に週1回電話をかけ、5分間を目安に話し相手になる。(雑談しながら、お年寄りの体調や最近の過ごし方などを確認する。)

④このプロジェクトは交流する生徒側には、どのようなことをもたらすと思いますか。記事を参考にして書きましょう。

(例)高齢者と話す機会のなかった生徒が話題を工夫したりして新たな経験ができる。後輩に引き継がれ、裾野高校の新たな文化の創造につながる。高齢者が前向きな気持ちになることで自分自身も前向きになれる。など。

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校、高校／総合、特別活動)